



## 株式会社ミュージックバード 第49回番組審議会議事録

1. 開催日時 平成23年2月23日(金) 15時00分～16時30分

2. 開催場所 TOKYO FM 10階 大会議室

### 3. 出席者

#### ◆番組審議会委員

- ・矢内 廣 委員長
- ・松尾 修吾 副委員長
- ・安倍 寧 委員
- ・小川 修武 委員
- ・福本 ゆみ 委員
- (欠席：中西健夫委員)

#### ◆放送局

- ・沼尻 社長
- ・江森 技師長
- ・山川 コミュニティ&ネットワーク部長
- ・雄谷 コンテンツ事業部長
- ・大澤 担当部長
- ・岩崎 グループリーダー・プロデューサー
- ・田中 プロデューサー
- ・事務局 高木

### 4. 議事概要

今回は、COMMUNITYチャンネルの新番組「Communication Design Lab～望月衛介・音楽と広告(1/2放送分)」について審議が行われた。

- ・出演は、番組パーソナリティ望月衛介氏と、ゲスト本田亮氏(エグゼクティブクリエイティブディレクター)。
- ・当番組は、「伝わる」コミュニケーションとは何か、ということコミュニケーション”に関わるトップランナー達をゲストに、元電通マンでピアニストの望月衛介氏がアーティストの視点、広告マーケティングの視点から、「伝える」ではなく、「伝わる」をキーワードにインタビューする番組である。
- ・望月氏による番組サイト、ツイッターの発信も行っており、番組ボランティアスタッフ募集の呼び掛けに対する問い合わせも続々寄せられている。ゲスト、リスナーを含めて、輪を広げて行くような番組にしていきたい。

というようなことが放送局側から説明された。これに対して委員からは、

- ・「音楽」と「広告」、とは面白い組み合わせだ。
- ・望月衛介氏の爽やかな進行に好感が持てる。彼の人脈を生かしつつもゲストと慣れ合いに陥ることなく、自分の立場を踏まえた気持ちのよい番組だ。
- ・非常に面白いエピソードが語られていると思う。書籍化するとよいのではないか。
- ・ユニークな番組である。こういった個性ある番組を増やすことが、聴き手を引きつける材料になっていくと思う。
- ・ゲストによるツイート等、ツイッターをさらに活用して番組を広めていく方法を検討すべき。等の助言があった。